

## 医療機関における事業継続計画（BCP）の作成状況に関する アンケート調査実施要領

### 1. 目的

近年多発する自然災害に加え、新型コロナウイルス感染症の発生・まん延により、診療機能の維持や早急な機能回復等のための準備体制や方針を記した事業継続計画（BCP）の重要性が指摘されている。

このような状況を踏まえ、大田圏域では、令和6年度から開始となった第8次島根県保健医療計画に基づき、医療機関における事業継続計画の作成を進めることとしている。

そこで、大田圏域の医療機関に対してアンケート調査を実施し、事業継続計画の作成状況を把握するとともに、その作成を促進するために必要な取組について検討する。

### 2. 実施主体

島根県県央保健所（大田地域災害保健医療福祉対策会議事務局）

### 3. 対象

大田圏域の医科診療所、歯科診療所、薬局及び訪問看護ステーション

※医科診療所は特別養護老人ホーム医務室等を除く

### 4. 実施時期

令和7年1～2月（回答期限：2月7日）

### 5. 調査依頼・配布方法

大田市医師会、邑智郡医師会、大田邑智歯科医師会、島根県薬剤師会大田支部及び江津・邑智支部、並びに島根県訪問看護ステーション協会大田支部及び邑智支部に協力を依頼し、各会所属施設あてに依頼文を配布（しまね電子申請サービスにより回答）

### 6. 調査項目

- （1）医療機関の基本情報
- （2）事業継続計画の作成状況に関すること
- （3）事業継続計画の作成を促進するために必要な取組に関すること

### 7. 今後の展開

調査結果は令和7年度に開催する大田地域災害保健医療福祉対策会議へ報告するとともに、医療機関が事業継続計画の作成を進めるために必要な支援の実施につなげる